

Mizuho Daily Market Report

2026/8/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	159.22	159.32	▲0.18	+1.56
EUR	1.1550	1.1570	+0.0042	+0.0011
AUD	0.7072	0.7084	+0.0025	+0.0017
SGD	1.2792	1.2785	▲0.0021	+0.0003
CNY	6.7428	6.7425	▲0.0016	▲0.0029
MYR	4.0866	4.0863	▲0.0002	▲0.0049
THB	33.19	33.15	+0.02	+0.10
IDR	17829	17825	▲45	▲65
PHP	61.45	61.44	+0.09	+0.53
INR	95.43	95.44	▲0.01	+0.22
VND	26138	26144	+72	▲61

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.692%	+5.0 bp	+4.7 bp
日本(10年)	2.892%	+0.7 bp	+8.7 bp
ユーロ圏(10年)	3.204%	+7.3 bp	+7.2 bp
オーストラリア(5年)	4.582%	+1.4 bp	▲1.4 bp
シンガポール(5年)	1.940%	▲1.1 bp	+8.0 bp
中国(5年)	1.401%	+0.5 bp	▲0.8 bp
マレーシア(5年)	3.531%	▲0.1 bp	+0.2 bp
タイ(5年)	1.369%	+0.0 bp	▲1.8 bp
インドネシア(5年)	7.046%	▲9.5 bp	▲24.0 bp
フィリピン(5年)	6.827%	▲2.3 bp	▲9.2 bp
インド(5年)	6.356%	+0.1 bp	+0.4 bp
ベトナム(5年)	4.237%	▲1.1 bp	+1.4 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	53,732.41	▲0.2%	▲0.6%
N225(日本)	68,713.80	+0.6%	+4.7%
STOXX50(ユーロ圏)	6,539.59	▲0.1%	+0.2%
ASX(オーストラリア)	5,805.22	▲0.2%	▲1.2%
FTSE(シンガポール)	5,743.59	+0.4%	+0.8%
SSEC(中国)	3,927.18	+0.0%	▲0.3%
SENSEX(インド)	78,009.25	▲0.1%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	6,401.89	+1.6%	▲0.1%
KLSE(マレーシア)	1,727.39	▲0.4%	▲0.5%
PSE(フィリピン)	6,297.30	+0.1%	+0.1%
SETI(タイ)	1,609.06	▲0.3%	▲0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,729.08	▲2.1%	▲2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	391.41	+0.8%	+2.8%
金	4,376.40	+0.6%	+0.8%
原油(WTI)	82.40	+1.4%	+1.1%
銅	14,576.29	+1.3%	+2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.60	—	160.30
EUR/USD	1.1420	—	1.1650
AUD/USD	0.6865	—	0.7110
USD/SGD	1.2700	—	1.2920
USD/CNY	6.7310	—	7.0190
USD/MYR	4.0400	—	4.1230
USD/THB	32.80	—	34.05
USD/IDR	17500	—	18210
USD/PHP	60.30	—	61.70
USD/INR	93.30	—	97.00
USD/VND	25,900	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は159円台半ば近辺でスタート。日銀による利上げペース早期化が意識されてドル円はじり安で推移し、結局159円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨はまちまち。米小売売上高の発表を前に様子見ムードが強かった。

欧州時間のドル円は159円台前半でオープン。その後159円台前半のレンジで推移し、NY市場へは159円台前半で引き継がれた。NY市場のドル円は、朝方に発表された米7月小売売上高が予想を下回ったことを受け、発表後は米金利の低下に追随し、158円台半ばまで値を下げる。その後は売り一巡となり、159円台前半まで戻す。午後は引き続きドル買いが優勢となる中、159円台半ば付近まで上値を伸ばす場面もあったが、159円台前半でクローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは上昇。この日発表された米7月小売売上高が市場予想を下回ったことで、債券は買いが優勢、一時、4.62%台を付ける場面も見られた。一方で、買い一巡後は原油価格が再び上昇したこともあり、インフレ圧力の高まりから債券は売り地合いで推移した。結局米10年債利回りは前日比+0.05%の4.692%で取引を終えた。

【予想】

本日のドル円は米金利動向をにらみつつ、方向感に乏しい展開を予想する。先週発表された米7月小売売上高を受け、FRBの追加利上げ観測はやや後退した。足元では米経済指標が市場予想を下回るケースが目立っており、米金利の上昇余地は限定的とみられる。一方で、中東情勢を巡る不透明感はおおしく、原油高を通じたインフレ再燃への警戒も根強い。地政学リスクの緩和が進めばドル円の上値は重くなる一方、情勢緊迫化を背景とした米金利上昇圧力が意識されれば下値も堅い。当面は、中東情勢に起因する米金利の変動に振られながら、方向感を欠いた値動きが続くと予想する。

【本日の予定】

(日本) 2Q GDP(速)
(日本) 6月 第3次産業活動指数
(日本) 6月 鉱工業生産(確) / 設備稼働率
(アジア) 2Q タイ GDP
(アジア) 6月 フィリピン 海外フィリピン労働者送金
(アジア) 7月 NZ ハーフマンズ・サービス指数
(アジア) 7月 NZ 食料品価格 / クレジットカード支出合計
(アジア) 7月 インド 失業率
(アジア) 7月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出
(アジア) 7月 マレーシア CPI
(アジア) 7月 中国 小売売上高 / 鉱工業生産 / 固定資産投資
(アジア) 7月 中国 新築住宅価格 / 中古住宅価格
(アジア) 7月 中国 調査失業率 / 不動産投資 / 住宅不動産販売
(アジア) 休場 インドネシア、韓国
(欧州) 8月 英 ライトムーブ住宅価格
(欧州) 独 国債入札(6M、12M)
(米国) 6月 ネットTICフロー合計
(米国) 8月 NAHB住宅市場指数
(米国) 8月 ニューヨーク連銀製造業景気指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。